

とき

令和2年 **10月10日** 土
15:00～17:00 (開場 14:30～)

ところ

和歌山県立医科大学 講堂
和歌山市紀三井寺 811-1

第9回

市民公開講座

和歌山県認知症疾患医療センター

(第19回研修会)



どなたでも
ご参加
いただけます。

定員

250名

定員超過の
場合のみ抽選

新型コロナウイルス感染
拡大防止の観点から、
定員に変更の可能性あり

**入場
無料**

テーマ

「認知症の心や行動の症状 (BPSD) とケア」

講演 (1) 15:00～15:20

演題 「基礎知識 認知症の BPSD」

講師 和歌山県立医科大学 神経精神医学教室 助教 山田信一

講演 (2) 15:20～15:35

演題 「なんでこんなことするんだろう?～認知症とこころの中～」

講師 和歌山県立医科大学 神経精神医学教室 臨床心理士 湊智美

講演 (3) 15:35～15:50

演題 「認知症とのつきあい方～リハビリテーションの視点から～」

講師 和歌山県立医科大学附属病院 リハビリテーション部 作業療法士 宮村佳澄

講演 (4) 15:50～16:05

演題 「認知症の人が、安心して納得できる関わり」

講師 和歌山県立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター

認知症看護認定看護師 宇田賢史

16:20～質疑応答 (17:00 終了予定)

参加
申し込み

裏面の申込票を FAX かメールにてご送付ください。

(お電話でのお申し込みも可能です。必要事項をお電話にてお伝えください。)

※要約筆記あり (ご希望の方は事前にご連絡ください。)

※当日ご参加の方はマスクのご持参をお願いします。マスクの持参がない方については参加をご遠慮いただく場合がございます。

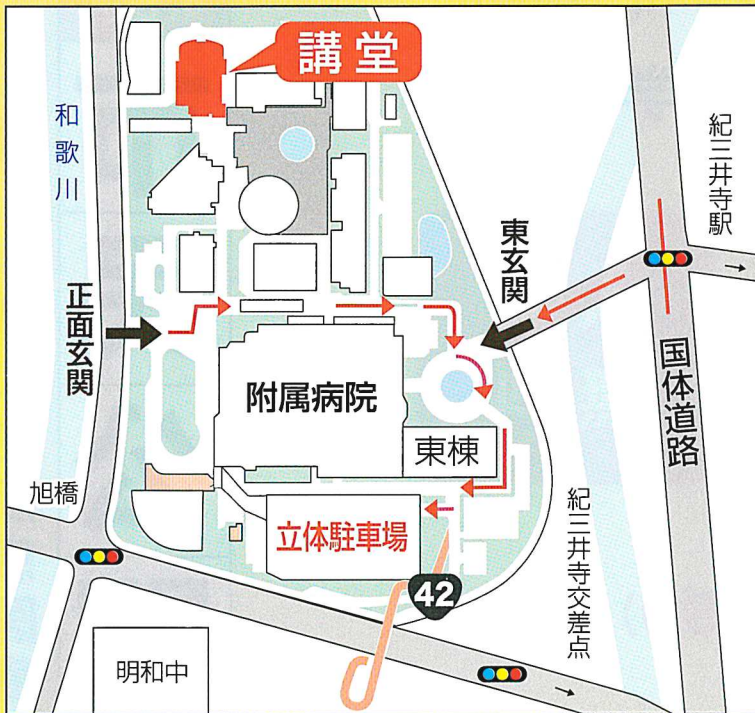
※また当日は入口での検温へのご協力もよろしくお願いいたします。発熱 (37.5℃以上) がある方に対しては今回の参加をご遠慮いただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

主催

和歌山県立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター

参加のお申し込みについては、裏面参照➡

会場案内図



電車のご利用

JRきのくに線 紀三井寺駅下車 徒歩約7分

バスのご利用

JR和歌山駅または南海和歌山市駅から和歌山バス「医大病院」または「医大病院前」下車 (バス停「医大病院前」は国道42号線沿いにあります。)

お車のご利用

立体駐車場(有料)へ駐車してください。

参加申込票

中止の場合は和歌山県立医科大学ホームページにその旨掲載いたします。
また9/25(金)時点で参加のお申し込みがあった方に対しては、電話にて中止の連絡をいたします。

| | | | |
|------|--|-------------|--|
| ふりがな | | 緊急の ご連絡先 | |
| ご氏名 | | | |
| ふりがな | | | |
| ご住所 | | | |

※1人につき1枚、申込票をご使用ください。

送付先

FAX **073-441-0515**

メール dementia@wakayama-med.ac.jp

お問い合わせ先

和歌山県立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター

TEL : 073-441-0776

BPSDとは？

認知症の心や行動の症状(BPSD)とは、認知機能障害を背景として生じる不安や幻覚(心理症状)、暴言・暴力や睡眠障害(行動症状)などの症状のことです。すべての認知症の人にみられるわけではないですが、ケアをする上で問題となることが多いです。適切な環境調整によってBPSDを呈することなく、認知症の方が穏やかに過ごすことが可能だと言われています。